

令和4年度 小学校「家庭」授業づくり研修（食生活） 実施要項

- 1 目的 小学校家庭科における製作実習を含んだ題材構成の工夫、ICT機器の効果的な活用、指導と評価の一体化等について理解を深めるとともに、実習や演習等を通して基礎的な調理技術と実践的な指導力を身に付け、授業力の向上を図る。
- 2 対象 小学校、義務教育学校、府立支援学校小学部の教諭及び常勤講師
募集人数 20名

3 内容等

回	日時	内容	講師等
1 ・ 2	8月1日(月) 10:10~17:00	内容B 衣食住の生活 －食生活の指導－ 〔講義・実習・研究協議〕	大阪ガス株式会社 職員 大阪府教育センター 指導主事等

※太字の時間帯は、通常時間帯と異なるので注意してください。

- 4 会場 大阪ガス hu+g MUSEUM（大阪市西区千代崎3丁目南2番59号）

Osaka Metro 長堀鶴見緑地線「ドーム前千代崎」駅下車、南へ約200m
阪神なんば線「ドーム前」駅下車、南へ約200m

- 5 担当室 小中学校教育推進室
- 6 その他 (1) 受付は10:00から。
(2) hu+g MUSEUM 2階入口から入館すること。
(3) 来所時には、所属名・名前の入った名札を着用すること。
(4) 自家用自動車・バイク等は hu+g MUSEUM に駐車できません。
(5) 事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認しておくこと。

1 目的

小学校家庭科における製作実習を含んだ題材構成の工夫、ICT機器の効果的な活用、指導と評価の一体化等について理解を深めるとともに、実習や演習等を通して基礎的な調理技術と実践的な指導力を身に付け、授業力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期											○	○	○		
第2期											○	○	○		
第1期											○	○	○		

3 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	内容B 衣食住の生活 －食生活の指導－	児童の実態を踏まえ、実践的・体験的な学習活動を通して食生活に関する基礎的・基本的な知識・及び技能を確実に身に付けさせる教材開発のポイントと指導法を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ゆでたり、いためたりする調理や米飯及びみそ汁の調理に関する基礎的・基本的な知識及び技術を身に付ける。 食材、用具や食器の安全で得性的な取り扱い方等、安全と衛生に配慮した調理実習の進め方や効果的な指導法を身に付ける。 調理実習を通して、児童が実感を伴って理解できる指導法を学ぶ。 	準備物 <ul style="list-style-type: none"> エプロン 三角巾 タオル
2	内容B 衣食住の生活 －食生活の指導－	内容B食生活における指導の効果を高める題材構成の工夫、ICT機器の効果的な活用、指導と評価の一体化をめざした指導計画、授業デザインの基本的な考え方について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、児童や学校・地域の実態に合わせた題材の指導計画を作成し、交流する。 研修を振り返り、各校における日々の教育実践への生かし方について考える。 	事前課題 <ul style="list-style-type: none"> 食生活に関する授業レポート ⇒ ダウンロード 7月13日(水) 提出締切 <ul style="list-style-type: none"> 自校における「2年間を見通した指導計画」 ⇒8月1日(月) 研修当日に1部持参 準備物 <ul style="list-style-type: none"> 学校で使用している家庭科の教科書 小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 ⇒ ダウンロード